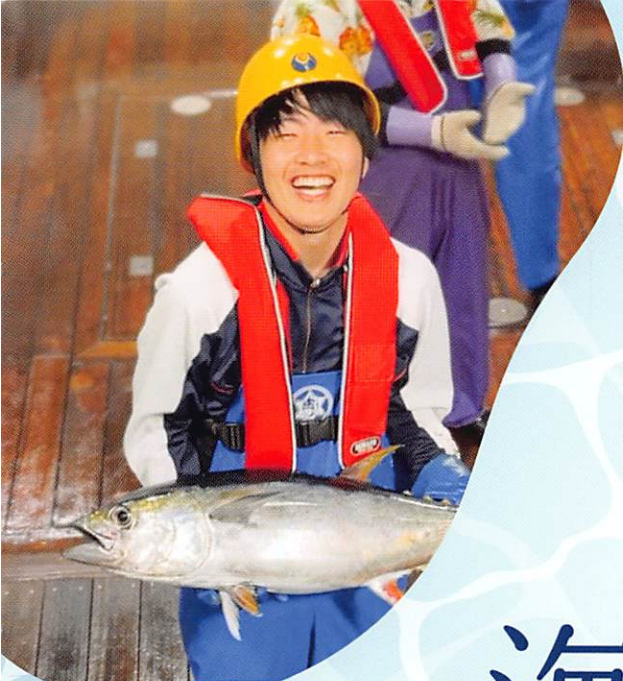




茨城県立 海洋高等学校

創立90周年

School
Guide
2025



日本と 世界のために 学ぶ学校

For Japan
For the world

学ぶことが日本と世界の
ためになる

島国日本では、
海・船・魚・食・港のことを学ぶ

II

日本のため、世界のためになる

充実した実習内容

実践的な実習が充実

本校は、春のネモフィラで有名な国営ひたち海浜公園を有する茨城県ひたちなか市にある、県内唯一の水産・海洋系高等学校であり、創立90年目を迎える伝統校です。海洋技術科・海洋食品科・海洋産業科の3学科構成で、実習船「鹿島丸」をはじめ、10m潜水プール、食品製造実習室など充実した施設・設備があり、学科の特色を活かした様々な資格取得が可能です。

海・船・魚などに興味関心がある方はもちろん、体験的な学習で自分を高めたい人は海洋高校の一員になって、自己を磨いてください。全職員が一丸となってあなたの夢の実現をサポートします。



学校長
岡田 浩

特色

進路指導の充実

“好き”や“興味”がスペシャリストの仕事になる
一人ひとりの“幸せな人生”のために

自慢の施設・設備

10m潜水プール・食品製造実習室
実習船鹿島丸等の充実した設備が多数

本校は県内唯一の水産・海洋系の高校です。他校では体験できない事が沢山あります。まず、取得できる資格が沢山あります。自分が取得したい資格も先生がサポートしていただき取得する事ができます。海洋高校では「海のスペシャリスト」になるための知識や技術を身につける事ができ、海洋高校ならではの特殊な進路を選んで、間違いなくやりがいを感じられると思います！進路指導は先生が生徒と真剣に向き合い、一緒に考え、いい所ばかりではなく注意すべき所も教えてもらえる所が私はとても良いなと感じています。そして、海洋高校は生徒ひとりひとりが学校を創っていく学校創りを目指していて間違いなく充実した高校生活を送ることができます！ぜひ私達と充実した学校生活を送りましょう！



生徒会長
阿部 翼



校訓

自主協調 責任 勤勉 礼儀 忍耐

若きあこがれ血潮は燃えて
望む怒濤の太平洋
見よかしこ新たに興る日本の
無限の宝はわれを待つ
湊 湊 われらは 湊の海の学徒
吼ゆる嵐を練習船に
霜の朝を実験に
鍛えたる知性と技の行くところ
いかなる苦難も乗り越えん
湊 湊 われらは 湊の海の学徒
おもき使命にやまず努力
結ぶこころの友と友
いざ進め白帆は躍る産業の
われらは輝く先駆者（パイオニア）
湊 湊 われらは 湊の海の学徒

校歌

作詞 西條 八十
作曲 古関 裕而

History 沿革

昭和 9年	1月 15日	茨城県水産試験場内に講習部を設け漁撈科、製造科を置く。
昭和17年	4月 1日	茨城県立湊水産学校開設される。
昭和23年	4月 1日	学制改革により茨城県立那珂湊水産高等学校となる。漁業科、水産製造科を置く。
昭和29年	4月 1日	専攻科遠洋漁業科（2年制）を置く。
昭和30年	4月 1日	全日制無線通信科、全日制機関科を置く。
昭和33年	4月 1日	専攻科機関科、専攻科無線通信科（2年制）を置く。
昭和46年	12月 17日	創立40周年記念式典を挙げる。
昭和58年	2月 9日	創立50周年記念式典を挙げる。
昭和58年	3月 31日	専攻科無線通信科を廃止。
昭和62年	4月 1日	機関科を海洋工学科に改編。
平成 5年	4月 1日	校名を海洋高等学校に変更。漁業科を海洋技術科、水産製造科を海洋食品科、無線通信科を海洋情報科にそれぞれ改編。
平成 6年	10月 7日	創立60周年記念式典を挙げる。
平成 8年	10月 31日	潜水ブルー温化。
平成16年	10月 2日	創立70周年記念式典を挙げる。
平成17年	3月 25日	新相撲場完成。
平成25年	3月 31日	海洋情報科を廃止。
平成26年	4月 1日	海洋技術科、海洋工学科を海洋技術科、海洋産業科に学科改編。
平成26年	10月 2日	創立80周年記念式典を挙げる。
平成28年	5月 16日	5代目鹿島丸竣工式を挙げる。

Schedule 年間スケジュール

4月	入学式、離任式、津波防災訓練、3年生保護者向け進学説明会、第一次航海（T科3年）、出港式
5月	運動部壮行会、生徒総会、PTA総会、第二次航海（T科3年）、2年生進路ガイダンス、クラスマッチ
6月	3年生進路ガイダンス、期末考査、みんブロ
7月	野球応援、1年生体験乗船、鹿島丸一般公開（大洗港）※1、3年生進路ガイダンス、学校説明会※2、性教育講話、1学期終業式
9月	2学期始業式、1年生体験乗船、潜水航海実習（M科3年）、みんブロ、茨城県進学フェア、防災・防火訓練
10月	90周年記念式典、第三次航海（T科2年）、クリーン作戦、海洋祭（文化祭）※3
11月	さわやかマナーアップキャンペーン、期末考査、薬物乱用防止講話、第四次航海（T科2年）、ひたちなか産業交流フェア、那珂湊コミュニティフェア、1年生カッターレース
12月	2年生修学旅行、3年生1日HR、3年生スーツ着こなしセミナー、2学期終業式
1月	3学期始業式・基礎学力診断テスト、学年末考査
2月	一般入学学力検査
3月	卒業式、乗船説明会（新T科3年）、3学期終業式

※1：一般の方も参加できます。 ※2：進学を希望する中学3年生対象です。
※3：一般の方もご来場できますので、ぜひお越しください。

T科＝海洋技術科 S科＝海洋食品科 M科＝海洋産業科

学校説明会はこちら→



船乗りとしての
技術や知識を磨いて
世界へはばたけ！

海洋
技術科

募集定員
40名

海洋 技術科

国家資格である5級海技士（航海・内燃機関）取得に必要な科目を履修し、地元等の漁業や海運業に貢献できる専門的な知識と技能を持った船舶職員を養成します。本校実習船により2年次に機関・漁業実習を1ヶ月、3年次に航海・漁業実習を1ヶ月実施し、卒業時には5級海技士の航海と内燃機関両方の国家試験の筆記試験が免除されます。

実習 内容

船舶職員としての必要な知識及び能力を習得するための実習が盛り込まれています。

- ▶ 体験乗船実習
- ▶ 鹿島丸実習
- ▶ 漁業実習
- ▶ 海技免許講習（救命・消火）
- ▶ 機関実習
- ▶ レーダー観測者講習
- ▶ 企業実習

企業実習

- ▶ 旋網
- ▶ フェリー会社
- ▶ など

取得可能資格

海技士免許の取得を目指す県内唯一の学科であり、乗船履歴がつくことは、海技士取得への近道です。海上業務や漁業の即戦力として活躍できる人材を目指します。

※海技免状などの取得には色覚などの身体基準を満たす必要があります。

- ▶ 5級海技士（航海・内燃機関）
- ▶ ガス溶接技能講習
- ▶ アーク溶接作業者特別教育
- ▶ 水産海洋技術検定
- ▶ エンジン技術検定
- ▶ 玉掛け技能講習
- ▶ クレーン（5トン未満）特別教育
- ▶ フォークリフト運転技能講習
- ▶ 漁業技術検定





地域や企業と

連携した

食のプロフェッショナル

海洋
食品科

募集定員
40名

海洋 食品科

水産物を中心とする食品の生産加工技術、品質管理技術、食品流通やマーケティングなど「食品」に関して生産から消費までの一連の知識・技術を習得させ、食品全般に関する業務に従事する技術者を養成しています。地域や企業とも連携し「食」の分野で活躍できる、プロフェッショナルを目指します。

実習 内容

イベント等で販売する「さんま大和煮缶詰」をはじめとして多種多様な水産加工食品の生産実習が目玉。地域と連携の商品開発にも期待してください。

- ▶ 体験乗船実習
- ▶ 食品管理実験
- ▶ 新商品開発実習
- ▶ 企業実習
- ▶ 外部講師による実習
- ▶ 製造実習
いわし大和煮缶詰・かつお角煮・さんま大和煮缶詰・まぐろ油漬缶詰・魚肉ソーセージ・いか塩辛・さつま揚げ・あじ開き干し・寒天・パン・イチゴジャム・ゆで小豆 など

企業実習

▶ 水産加工会社 ▶ 容器製造会社 など

取得可能資格

充実した技能検定で水産加工食品のプロフェッショナルを目指します。食品を扱う上で、品質管理や食品衛生などの基本はもちろん、めまぐるしく展開する食品界の先駆者になれる人材を育てます。

- ▶ フォークリフト運転技能講習
- ▶ 食品衛生責任者
- ▶ 食品技能検定1・2・3類
- ▶ HACCP基本技能検定
- ▶ 日本語ワープロ検定
- ▶ 情報処理検定(表計算)
- ▶ 水産海洋技術検定
- ▶ 防火・防災管理者講習



海洋関連の幅広い
スキルを武器に
なりたい自分になる！

海洋
産業科

募集定員
40名

海洋 産業科

ダイビング実習に加えて物流や機械、電気など幅広い内容を学習しています。港湾作業者として必要な知識や技能を習得し、県内外の港湾荷役や保安を担う人材を育成します。資格も多く取得することができて、自分が興味をもった分野に進む為の知識や技術を幅広く習得できます。

実習 内容

地域産業への貢献を目標とした実習を数多く用意しています。港湾や沿岸漁業、潜水士など各種海洋関連産業に従事することを目指します。

- ▶ 体験乗船実習
- ▶ ダイビング実習
- ▶ 溶接実習（ガス・アーク）
- ▶ 電気実習
- ▶ 企業実習
- ▶ 港湾実習

企業実習

▶ 港湾荷役会社 ▶ 倉庫会社 など

取得可能資格

- ▶ 潜水士
- ▶ ダイビングライセンス
（オープンウォーター・アドバンス）
- ▶ ガス溶接技能講習
- ▶ アーク溶接作業者特別教育
- ▶ 玉掛け技能講習
- ▶ クレーン（5トン未満）特別教育
- ▶ フォークリフト運転技能講習
- ▶ フルハーネス特別教育
- ▶ ビジネス・キャリア検定
（ロジスティクス分野）
- ▶ 危険物取扱者（丙種）
- ▶ 日本語ワープロ検定



進路

Future path



特色

就職率

4年連続
100%

水産海洋系
進学・就職率

60%

資格取得数

平均
8~10コ

就職

海洋技術科卒業生
O・Rさん
令和4年度卒業
大洋エーアンドエフ
株式会社



僕は遠洋航海をする海外まき網船に乗っています。陸上では味わえない環境で大変な事もありますが、乗組員の方々に色々教えて頂きながら楽しく船内生活を送っています。海外の港への入港、長期休暇、大漁満船、高額給料とこれこそまさに遠洋漁業!を感じられる船です。船内はWi-Fi環境も完備で便利です。将来の機関長を目指して日々精進しています。ぜひ一緒に漁船に乗ろう!

海洋食品科卒業生
I・Oさん
令和5年度卒業
マルハニチロシーフーズ
株式会社



私が海洋高校を志望したのは、たくさんの資格が取れるからです。3つの学科に沿って専門的なことを学べます。授業を通して得ることができる専門知識、資格などで自分のやりたい仕事の幅が広がると思います。また、先生方も水産分野のプロが多いので気になったこと、知りたいことを知れるのもいいことだと思います。私は海洋食品科で食品に関する様々な知識を身に付けました。そして現在は食品関係の仕事に就くことができ、自分が食品を製造する側に立つことで責任感はもちろんのこと、学校で得た知識を生かしていきたいと思っています。

海洋産業科卒業生
Y・Tさん
令和5年度卒業
株式会社テクアノーツ



私はダイビングに興味があり海洋産業科に入学しました。10メートルのプールで行われる実習や部活動、沖縄で行われた潜水航海実習など多くの経験を積んで将来は「潜士になりたい」と思うようになりました。就職活動では先生方に面接の練習や履歴書の作成などはばすべてをサポートしていただきました。現在は株式会社テクアノーツで潜士見習いとして海洋高校で学んだことを活かして日々頑張っています。

進学

海洋技術科卒業生
K・Kさん
令和2年度卒業
海上保安庁



技術科では航海、機関について同時に学ぶことができたので、船のことを全く知らずに入学しても、在学中に船長、機関長を目指すのかを決められる点が魅力だと感じ、入学しました。在学中は資格取得を目指し勉強に励み、卒業後は宮古海短へ進学し海技免状を取得しました。授業や乗船実習で学んだ知識、技能は現在も大きな力となっています。

海洋食品科卒業生
N・Yさん
令和4年度卒業
中川学園調理技術
専門学校



私が、海洋食品科で学んで良かった事は、食品の衛生管理等について学ぶことができ、進学先での授業やテストなどで、多くの共通点があり大きな助けになりました。実習先でも学んだことが役立ちました。他にも野球部や文化祭の実行委員長などを経験し大変でしたが充実した高校生活を送ることができました。専門学校で技術を身につけ卒業後は和食のお店を構え、家族やいつか結婚しても皆にも美味しい料理を振舞いたいです。

海洋産業科卒業生
S・Mさん
令和5年度卒業
宮崎大学
農学部 海洋生物環境学科



私は、海が好きだったので、海洋や水産について学び、スクーバダイビングのできる海洋高校を選びました。海洋高校でしかできない経験をたくさんする中で、将来も海洋・水産にかかわる仕事ができなかと考え、水産料の教員になることを選びました。大学受験で辛いこともたくさんありましたが、頑張ってよかったなと思います。

主な就職先

《水産海洋関連企業》

(有)福栄丸漁業/(株)不動丸/廣屋水産(株)/(有)阿波屋漁業/大演漁業(株)/商船三井フェリー(株)/共同船舶(株)/シーポートライン(有)/戎海運(有)/(株)伊平次/(有)大貫マリン/七洋船舶管理(株)/大洋エーアンドエフ(株)/磯崎漁業協同組合(岡田丸)/(株)あ印/極洋食品(株) ひたちなか工場/マルハニチロシーフーズ(株)/(株)谷藤水産/富士港運(株) 鹿島事業部/鹿島東洋埠頭(株)/宇徳トランスネット(株)/宇徳港運(株)/(株)マルハニチロ物流サービス関東/(株)東京ニチレイサービス/ロジスティクス東日本(株)/山九(株) 鹿島支店/(株)テクアノーツ/三国屋建設(株)/矢吹海運(株)/Craft Dive/京葉シーパース(株)/(株)上組/五栄土木(株)

《一般企業》

(株)ニシグループ/横浜鉄構(株)/(株)E&Eテクノサービス/常盤パッケージ(株)/勝田環境(株)/中国木材(株) 鹿島工場/(株)QUATRO/(株)ウミノ/(株)旭物産/オハヨー乳業(株) 関東工場/(株)ジャパンミート/(株)幸田商店/東洋製罐(株) 石岡工場/株式会社 南/(株)林産業/社会福祉法人 尚生会/(株)茨城県中央食肉公社/山藤鉄工(株)/タイヨー(株)千葉支店/日本原子力防衛システム(株)/日立建機(株)/(株)多久製作所/(株)大平組/(株)ケーエヌ/(株)アトックス 東海営業所/鴻池運輸(株)/(株)北越ペーパーテック勝田/JX金属(株)ひたちなか事務所/ルネサスセミコンダクタマニュファクチャリング(株)

《公務員》

水産庁/海上自衛隊(一般曹候補生)/海上自衛隊(自衛官候補生)/陸上自衛隊(自衛官候補生)/茨城県水産試験場(船舶員)

主な進学先

《大学・短期大学》

宮崎大学/長崎大学/常盤大学/福山大学/常盤短期大学/江戸川大学

《専攻科》

岩手県立宮古水産高等学校/千葉県立館山総合高等学校/沖縄県立沖縄水産高等学校

《公共職業能力開発施設》

国立小樽海上技術短期大学校/国立宮古海上技術短期大学校/国立清水海上技術短期大学校/国立波方海上技術短期大学校/茨城県立日立産業技術専門学院/茨城県立水戸産業技術専門学院/静岡県立漁業学園

《専修学校》

アジア動物専門学校/中川学園調理技術専門学校/つくば栄養医療調理製菓専門学校/TCA東京ECO動物海洋専門学校/水戸日建工科専門学校/水戸ビューティーカレッジ専門学校/東京アナウンス学院/リリーこども&スポーツ専門学校

※過去3年間の実績



部活動

- ▶ スポーツダイビング部
- ▶ 野球部
- ▶ サッカー部
- ▶ 卓球部
- ▶ バドミントン部
- ▶ 硬式テニス部
- ▶ 山岳部
- ▶ 相撲部
- ▶ バスケットボール部
- ▶ 水産クラブ
- ▶ 軽音楽部
- ▶ 資格取得部
- ▶ 囲碁・将棋部
- ▶ アマチュア無線部
- ▶ コンピュータ部



茨城県立海洋高等学校

〒311-1214 茨城県ひたちなか市和田町3-1-26

Tel.029-262-2525 Fax.029-263-5593

URL <https://www.kaiyo-h.ibk.ed.jp>



ホームページ



インスタグラム



学校紹介動画